

産業振興計画の推進によって目指す将来像 (10年後の成功イメージ)

地産外商が進み、地域地域で若者が誇りと志を持って働ける高知県

- 1 本県の地域資源を使った新しい商品が次々と誕生し、全国、海外において数多く認知されるようになる
- 2 防災や新エネルギーの関連産業が形成され、高知県の産業として誰もがイメージできるようになる
- 3 厳しい時代を生き抜くたくましい産業人材が数多く輩出され、各地で活躍するとともに、地域を支える新しい基幹産業が各地に定着し、地域の明るい未来が広がる

第2期高知県産業振興計画 (平成24年度～平成27年度)

5つの基本方向

- 1 足下を固め、活力ある県外市場に打って出る
- 2 産業間の連携を強化する
- 3 足腰を強め、地力を高める
- 4 新たな産業づくりに挑戦する
- 5 産業人材を育てる

計画全体を貫く目標

10年後には・・・

- 案1 経済成長率が・・・・・・。
《成長率が全国平均を上回ったのは、過去10年で3回》
- 案2 主要部門の県際間の収支が・・・・・・。
《平成17年：全体では6,700億円のマイナス》
- 案3 有効求人倍率が・・・・・・。
《平成22年：0.54》
- 案4 本県人口の社会増減（転入者から転出者を引いた数）が・・・・・・。
《平成17～22年の5年間で15,314人の社会減》

各分野を代表する数値目標

- 商工業分野
- 製造品出荷額等 ※食料品製造業出荷額を含む (H22:4,608億円、過去最高(H7)7,055億円)
4年後:5,000億円以上 10年後:●●●●億円以上
 - 食料品製造業出荷額(H22:726億円)
4年後:800億円以上 10年後:1,000億円以上
- 農業分野
- 農業産出額(H22:963億円)
4年後:1,000億円以上
- 林業分野
- 原木生産量(H22:40.4万㎡)
4年後:62万㎡以上 10年後:65万㎡以上
- 水産業分野
- 沿岸漁業生産額 + 水産加工出荷額(H21:508億円)
4年後:540億円 10年後:600億円
- 観光分野
- 観光入り込み客数(H19:305万人→H22:435万人)
4年後:400万人以上 10年後:●●●万人以上
 - 観光消費額(H19:725億円→H22:1,010億円)
4年後:1,100億円以上 10年後:●●●●億円以上



①～③の視点をもって、産業振興計画をさらに進化させ、推進する

第1期産業振興計画(H21～H23)

- 高知県経済が抱える積年の課題
- ◆人口減少により縮小を続ける県内市場
 - ◆産業間の連携の弱さ(資本・産業集積の乏しさ)
 - ◆強みである第一次産業さえも弱体化
- 第1期計画では、積年の課題に立ち向かうための「仕組み」が整い、県内各地で官民一体となった新たな事業が動き出す